

亀の子クラブ

NPO 法人環境ボランティアサークル 亀の子隊 通信

NO. 264 2023年4月26日号

発行責任 亀の子隊事務局

2023年度が動き始めました

通算326回目の

西の浜クリーンアップ

2023年4月23日

参加者数 71名

ゴミの総重量 360Kg

キャップの数 917個

北風が吹く中でしたが、気持ちよく活動できました。参加者は、実に様々な地域からきてくれていました。誰かのつながりできてきたのでしよう、名簿に「東京」「船橋」とあったのには驚きでした。

今回、「アラコ」さんが20名ほどで参加してくれました。昨年、トヨタ紡織さんの特別活動に参加してくれた企業ですが、今回、単独での参加です。協力企業が増えました。



今回の活動場所には流木がいっぱいでした。ゴミは流木の中に紛れ込み、取り除くのは大変でした。それでも参加者のみなさんは、活動を止めることなく取り組んでくれました。大きなプラスチックが焼けたものもありました。タイヤは2本。ガラス瓶や空き缶も多くありました。



流木よりも上の植物群の中にもたくさんのゴミがあります。軽くて風に飛ばされてあがってきたものです。活動中、参加者の男性は「本当にゴミが多いですね。漂着ゴミですか？」と聞かれました。「そうなんです。90%は漂着ゴミだと思います。時に、堤防脇には上から落とされたような不法投棄もあります」と答えると、ため息交じりに「そうですかあ」と。海ゴミの現状にショックを受けたようです。



不法投棄と言えば、今回、集合場所になっていて駐車スペースになっているところに「シュレッダー」と「ゴミ箱」がありました。亀の子隊の活動に合わせて捨てていったのかと疑いたくなります。実は、こういうことがよくあります。非常に残念なことでやめてほしいですね。

株式会社 渥美フーズ様から寄付をいただきました。



東三河地域でスーパーや飲食店を経営する渥美フーズの渡会社長が、寄付金を持ってきてくれました。昨年、フードオアシスあつみ、ピオあつみの店舗では割り箸を有料化し、その売上代金の半額を環境保護団体に寄付をするということで、亀の子隊を選んでくれました。感謝です。有意義に活用したいと思います。

愛キャップ委員会にキャップを届けました。4月13日



西の浜クリーンアップ活動の中で、ペットボトルのキャップを集めています。新聞で見つけた業者に連絡すると、快く受け取ってくれました。「愛キャップ委員会」という組織をリサイクル業者9社で立ち上げ、「ワクチンを送る活動をしている」ということでした。

今後も、クリーンアップ活動の時に集めたキャップを「愛キャップ委員会」に届けたいと思います。クリーンアップ活動への参加協力をお願いします。詳しくはHPの活動の記録をご覧ください。

5月の活動は、5月21日（日）です。みんなできれいな海を守りましょう。